

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	総合	『しくみ』をつくる・運営する										施策に関連するSDGs										主な取組	①市民参画・協働の推進													
施策	20	協働・コミュニティ										 											◇パブリックコメント制度や審議会・委員会への市民公募制度、またワークショップの開催等、市民がより市政に参画しやすい環境づくりを推進します。 ◇市民、行政共に、市民協働の理解や参画が進むよう、協働の仕組の充実や情報提供を行います。 ◇NPO団体等の設立や運営について、情報提供等の支援を行い、NPO団体や民間団体と連携してまちづくりを行います。													
目指すまちの姿	地域住民がコミュニティで気軽に集い、交流と助け合いがあるまち																						②地域コミュニティづくりの推進													
	地域コミュニティ機能の低下や市民ニーズの多様化・高度化が進んでおり、個人の努力や行政だけの取組ではなく、あらゆる分野で市民、地域、企業、団体等、多様な主体と行政が気軽に集い、交流する場があり、助け合うことができる協働によるまちづくりを推進します。																																			
施策に関する成果指標	指標項目										基準値(R3)					目標値(R14)					備考					◇地域コミュニティ活動の場を提供し、組織間の交流や連携を図るため、取組を支援します。 ◇地域コミュニティ活動を活性化するため、地域を支える人材の育成と確保に努めます。 ◇地域コミュニティの様々な課題を解決するために、コミュニティビジネスの取組を支援します。										
	市民公益活動団体数										62団体					80団体					泉南市HPに掲載する市民公益活動団体数とする。															
	進捗状況																																			
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考																								
	目標	64	66	68	70	72	74	76	78	79	80																									
	実績	63																																		
	達成率	98.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																									
達成度	A																																			
掲載事業一覧【所幹部】																							所管部局評価													
総合-20-① 市民協働推進事業【行政経営部】																							【行政経営部】													
総合-20-② ボランティア・NPO促進事業【行政経営部】																							取組①													
総合-20-② 市民交流センター管理運営事業【行政経営部】																							積極的に市民に参加してもらい、自分たちのまちづくりについて課題を共有する市民交流の場として実施してきた泉南・市民まちづくりサロンにて発案した事業を市民及び泉南市ABC委員会との協働により実施することができた。開催後の市民アンケートにおいて、次の開催を求める内容が多く寄せられたことから、市民との協働の仕組づくりの一つとして、新しい取組の事例として確立することができたことで次年度以降も継続して開催できるよう引き続き、関係団体への支援等を行っていく。													
																							取組②													
																							地域コミュニティ活動の主体となる区長連絡協議会や泉南市ABC委員会の活動を通じ、その活動を支援することで組織内の交流を深めるとともに、市内の他団体と共催事業を実施することで、組織外との交流を深め、担い手の発掘や人材の育成や確保について関係団体と共に検討していく必要がある。													

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ④『しくみ』をつくる・運営する		事業区分		事務事業コード			施策に関する成果指標															
○ 施策 20 協働・コミュニティ		新規		担当課名			政策推進課														備考	
○ 主な取組 ① 市民参画・協働の推進		継続		○	会計名		一般会計															
事務事業名 市民協働推進事業		ソフト			○	予算		06-市民協働推進事業														
<事業概要> 泉南市自治基本条例に基づき、住民自治の観点から、市民の自主性、自立性を高めながら、市民と行政が協働して自立したまちづくりを実現するため、泉南市市民協働推進指針を基に市民協働の仕組みづくりを構築する。		ハード				細目																
		市単独				○		(関係法令・市条例・計画等)														
						泉南市自治基本条例・泉南市市民協働推進指針																
						目標値																
						指標名 市民公益活動団体数																
						R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位																
						目標 64 66 68 70 72 74 76 78 79 80 団体																
						実績 63																
						達成率 98.4% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%																
						達成度 A																

令和5年度 事務事業実績								
主な事業内容 (年次計画)			令和7年度 実施計画					
(実績)			⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定					
事業の財源								
決算額								
65千円								
国庫支出金								
府支出金								
市債								
その他								
決算書ページ								
163ページ								
一般財源								
65千円								
職員数/人件費								
正職員								
0.25人								
正職員以外の その他職員								
0.00人								
1,944千円								

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価								
＜成果・課題＞			令和6年度の改善の取組			令和7年度以降の事業の方向性と取組		
			＜改善内容＞			事業の方向性		
						事業の方向性と取組の内容		
						1 現状維持		
						2 見直して継続		
						重点化		
						手段改善		
						効率化(コストダウン)		
						規模縮小		
						事業統合		
						3 休止・廃止		
						4 完了		
事務事業の改善内容								
Check 3								

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ※『しくみ』をつくる・運営する						事業区分				事務事業コード				施策に関する成果指標																														
○ 施策 20 協働・コミュニティ						新規				担当課名		政策推進課				指標名		市民公益活動団体数												備考														
○ 主な取組 ② 地域コミュニティづくりの推進						継続		○				会計名		一般会計						R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位														
事務事業名 ボランティア・NPO促進事業						事業に関連するSDGs						ソフト		○		予算		款項目		2	1	9									目標		64	66	68	70	72	74	76	78	79	80	団体	
												ハード						細目		08-ボランティア・NPO促進事業																								
														(関係法令・市条例・計画等)				目標値		実績		63																						
																				達成率		98.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%													
																				達成度		A																						
令和5年度 事務事業実績																																												
主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2						市内で活動している63組織の市民ボランティア団体およびNPO法人などの市民公益活動団体に関する情報や市民と行政との協働事業の一覧を市ウェブサイトに掲載し、市民への情報提供を行った。 (令和4年度62団体→令和5年度63団体) 大阪府から事務移譲を受けたNPO法人の設立認証に関する事務として、新たに設立した1団体について、設立相談業務や事業報告書などの文書作成等について助言等を行った。 活動支援として、市民協働推進事業との合同事業として「市民協働啓発講座」の開催を行った。(再掲)																																						
事業の財源						決算額		82千円		国庫支出金		0千円																																
										府支出金		82千円																																
										市債		0千円																																
										その他		0千円																																
						決算書ページ		164ページ		一般財源		0千円																																
職員数/人件費						正職員		0.25人		正職員以外の その他職員		0.00人		1,944千円																														

令和7年度 実施計画
⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

第6次泉南市総合計画 実施計画

分野別政策 ③『しくみ』をつくる・運営する				事業区分				施策に関する成果指標													
○ 施策 20 協働・コミュニティ				新規		担当課名		人権推進課		指標名 市民交流センターの利用者											
○ 主な取組 ② 地域コミュニティづくりの推進				継続		○		会計名		一般会計											
事務事業名 市民交流センター管理運営事業				ソフト		○		予算		款項目											
事業に関するSDGs				ハード		○		細目		02-市民交流センター管理運営事業											
<事業概要> 市民交流センターの利用者間の繋がりを深め、地域のコミュニティの場として充実を図る。				市単独				(関係法令・市条例・計画等)													
												泉南市人権尊重のまちづくり条例、泉南市人権行政基本方針、泉南市人権行政推進プラン									
令和5年度 事務事業実績																					
主な事業内容 (年次計画)																					
(実績)																					
事業の財源																					
職員数/人件費																					

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価													
事務事業の改善内容				令和6年度の改善の取組				Action 4		令和7年度以降の事業の方向性と取組			
				<改善内容>				事業の方向性		事業の方向性と取組の内容			
								1 現状維持		公共施設個別施設計画では、令和7年度末までに他の施設との複合化や、隣保館機能の今後のあり方を検討し、実施計画を策定する予定。			
								2 見直して継続					
								重点化					
								手段改善					
								効率化(コストダウン)					
								規模縮小					
								事業統合					
								3 休止・廃止					
								4 完了					

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	総合	『しくみ』をつくる・運営する										施策に関連するSDGs					主な取組	①インナープロモーションの推進			
施策	21	シティプロモーション																◇市民が自らまちの魅力に気づき、シビックプライドを醸成するイベント等に取り組みます。 ◇様々な媒体を活用し、市民がまちの魅力に気づくことができる情報発信に取り組みます。			
目指す まちの姿	市民がまちへの愛着や誇りを持ち、魅力にあふれ、持続的に発展していくまち															②アウトタープロモーションの推進					
	市民のまちへの愛着や誇り(シビックプライド等)を醸成するとともに、市内外の人が定住したいと思える魅力を高め、効果的に発信することで「選ばれるまち」として持続的に発展していくことができるよう、シティプロモーションの充実に取り組みます。															◇市外への情報発信を強化することで本市のブランドイメージを定着させ、まちの総合的な価値を高めます。 ◇誘客連携イベント等によってにぎわい(関係人口・交流人口)を生み出し、認知度を向上させ、経済活動の活性化を促します。					
施策に関する 成果指標	指標項目					基準値(R3)					目標値(R14)					備考					
	定住意向					64%					67%					※第6次泉南市総合計画にかかる市民意識調査より『住み続けたい』と回答した人の割合					
	進捗状況																				
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考										
	目標	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	66.9	今後、DXの推進等により簡便に市民意識調査が実施できるようになった場合、年次ごとの目標値を設定する。									
	実績	—																			
	達成率	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%										
達成度	—																				
掲載事業一覧【所幹部】															所管部局評価						
総合-21-① ウェブサイト等運営管理事業【成長戦略室】 総合-21-② 広報紙等作成発行事業【成長戦略室】 総合-21-② シティプロモーション推進事業【成長戦略室】 総合-21-② 万博推進事業【成長戦略室】 総合-21-② 誘客連携による地域活性化事業【成長戦略室】															【成長戦略室】 取組① 広報紙やウェブサイト、市公式SNSで市の取組、イベントを積極的に発信し、インナープロモーション及びアウトタープロモーションの推進に努める。 取組② ノベルティグッズ作成事業として、引き続き、泉南市の魅力を発信できるノベルティグッズを作成し、イベントなどの機会においてプロモーションとして活用していく。またパンフレットのリニューアルについても検討していく。 これまでのイベント実績を元に、正確な経済効果を測定し、今後のイベント開催についてよりプロモーションに寄与する内容を検討し、誘客イベントを実施していく。						

第6次泉南市総合計画 実施計画

[illegible]

令和5年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画)		Plan 1		1 広報紙等作成発行事業 ・「広報せんなん」をより分かりやすく、親しみやすいものにするため、最終ページをイベントカレンダーとし、イベント情報が簡潔に伝わるように工夫した。 ・毎月23,200部を発行し、各家庭への配布及び市ウェブサイトでの公開を行った。 ・朗読ボランティアの協力により、CDで「声の広報」を作成し、視覚障害者への配布及び泉南市ウェブサイトでの公開を行った。 ・報道機関に対して、27件の情報提供を行った。		
		Do 2				
事業の財源		15,160千円		国庫支出金	0千円	
				府支出金	0千円	
				市債	0千円	
				その他	2,397千円	
		決算書ページ	153ページ	一般財源	12,763千円	
職員数/人件費		正職員	1.00人	正職員以外の その他職員	0.00人	7,777千円

令和7年度 実施計画

⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

方向性

令和5年度 事務事業評価

		令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組		備考
		＜改善内容＞ 「広報せんなん」を通して、市民にまちへの愛着や誇りを持つてもらうため、毎月人やものに焦点を当てた特集記事を掲載する。 カラーページを現行の2ページから8ページに増やし、他のページを白黒から2色印刷とすることにより、読みやすい広報紙へとする。 年に一度「広報せんなん」に関するアンケート調査を実施し、広報紙など市から提供される情報に満足している市民の割合を把握することで、市政に対する関心度や愛着度の指標とする。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容 広報紙を通して市民のまちへの愛着やシビックプライド等を醸成するために泉南市にゆかりがある人やものに焦点を当てた特集記事を組み、本市の魅力に気づいてもらえるような内容にしていく。	
事務事業の改善内容	Check 3		1 現状維持			
			2 見直して継続			
			重点化			
			手段改善	○		
			効率化(コストダウン)			
		規模縮小				
		事業統合				
		3 休止・廃止				
		4 完了				

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ※『しくみ』をつくる・運営する			事業区分		事務事業コード		施策に関する成果指標																			
○ 施策 21 シティプロモーション			新規		担当課名		ふるさと戦略課		指標名		泉南市公式LINEアカウントの有効友だち登録者数												備考			
○ 主な取組 ① インナープロモーションの推進 ② アウタープロモーションの推進			継続		○		会計名		一般会計				R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位			
事務事業名 ウェブサイト等運営管理事業			ソフト		○		予算		款項目		2	1	3	目標		16,000	16,500	17,000	17,500	18,000	18,500	19,000	19,500	20,000	20,500	人
<事業概要> 広報ツールである市ウェブサイトの運営管理や、SNSツールを活用し、市政情報を広く市民の方に知ってもらう。			ハード				細目		02-ウェブサイト等運営管理事業		実績		17,000													
			市単独		○				(関係法令・市条例・計画等)		達成率		106.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	/			
											達成度		A												/	

令和5年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画)			事業の財源			職員数/人件費		
Plan 1			2,185千円			正職員 1,000人		
Do 2			154ページ			正職員以外の その他職員 0.00人		
1 ウェブサイト等運用管理事業 ・市政の見える化や市政への信頼・関心を高めるため、トップページの新着情報・募集情報へできる限り掲載するようにした。 また、市民が探している情報が見つかりやすいように各ページにショートカットの設定を行うようにした。			国庫支出金 0千円					
2 SNS運営管理事業 ・本市SNSで登録者数が最多のLINEで効果の高い配信時間(昼12時前頃)、頻度(週3回程度)で情報発信を行った。 ・市公式Instagramを開設し、イベント前後に投稿やストーリーズ、リール等の機能を活用し、積極的な情報発信を行った。(登録者数0人→592人) ・広報紙掲載のイベント等は必ず市ウェブサイトへも掲載し、イベントカレンダーにも掲載した。 また、広報紙では関連ウェブサイトへ案内するようQRコードの活用を行った。			府支出金 0千円					
			市債 0千円					
			その他 1,320千円					
			一般財源 865千円					

令和7年度 実施計画

⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 新着情報や募集情報、イベントカレンダー掲載やショートカット設定など市政情報が市民の目に触れる機会を増やした。 SNSに関してはInstagramを開設し積極的な情報発信を行い、フォロワー数は少しずつではあるが増えている。また、広報紙にもInstagramへ投稿した内容を取り上げるページを作成するなど、フォロワー数増を目標にした情報発信を行った。 今後はInstagramのフォロワー数を増やしていくことや、市ウェブサイトや各SNSの閲覧を促していくことが課題となる。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
		<改善内容>	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容				
			1 現状維持		市公式SNSを通して、市の魅力や取組について積極的に発信し、市政情報に関心を持ち続けてもらえる取組を実施する。				
			2 見直して継続						
			重点化						
			手段改善	○					
			効率化(コストダウン)						
			規模縮小						
			事業統合						
			3 休止・廃止						
4 完了									

第6次泉南市総合計画 実施計画

分野別政策 ※『しくみ』をつくる・運営する			事業区分			施策に関する成果指標														
○ 施策 21 シティプロモーション			新規		事務事業コード		指標名		定住意向											
○ 主な取組 ② アウタープロモーションの推進			継続		○		会計名		備考											
事務事業名 シティプロモーション推進事業		事業に関連するSDGs		ソフト		○		予算		目標値										
＜事業概要＞ 誘客連携イベント等によってにぎわい(関係人口・交流人口)を生み出し、認知度を向上させ、経済活動の活性化を促します。また、民間企業と連携し、地域課題の解決、地域の活性化を推進します。				ハード		○		細目		実績										
				市単独		○		(関係法令・市条例・計画等)		達成率										
										達成度										

令和5年度 事務事業実績					
主な事業内容 (年次計画)					
(実績)					
事業の財源					
職員数/人件費					

令和7年度 実施計画
⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

令和5年度 事務事業評価					
事務事業の改善内容			令和6年度の改善の取組		
			Action 4		
			令和7年度以降の事業の方向性と取組		
			事業の方向性		
			事業の方向性と取組の内容		
			1 現状維持		
			2 見直して継続		
			重点化		
			手段改善		
			効率化(コストダウン)		
			規模縮小		
			事業統合		
			3 休止・廃止		
			4 完了		

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ※『しくみ』をつくる・運営する		事業区分		事務事業コード			施策に関する成果指標																		
○ 施策 21 シティプロモーション		新規	○	担当課名			連携戦略課		指標名	定住意向													備考		
○ 主な取組 ② アウタープロモーションの推進		継続		予算	会計名		一般会計		目標値		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	今後、DXの推進等により簡便に市民意識調査が実施できるようになった場合、年次ごとの目標値を設定する。			
事務事業名 万博推進事業		ソフト	○		款項目		2	1		9	目標	64.4	64.4	64.4										%	
事業に関連するSDGs					細目		20-万博推進事業			(関係法令・市条例・計画等)		実績	-												
<事業概要> 2025年大阪・関西万博(以下、万博)の開催に向けて、市内や近隣市町との連携を図りながら機運の醸成を図る。また、万博の開催を契機として、まちの賑わいを継続的に創出しシビックプライドを醸成するため、プロモーションを推進する。加えて、万博と関連して国際交流を促進するため、姉妹都市提携を結ぶフィリピン共和国や同国ダバオ市との連携事業を実施する。 					市単独							達成率	-	0.0%	0.0%										
								達成度	-																

令和5年度 事務事業実績																	
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2				・地域連携イベントを2回開催(「TEAM EXPO FES in SENNAN」、 「SENNAN PHILIPPINES DAY」) ・万博国際交流プログラム(モデル事業)に選定され、本市小中学生を対象に、フィリピン共和国ダバオ市の小中学生とのオンライン国際交流や現地アーティストとの文化交流を実施した。 ・ダバオ市で開催された天皇誕生日祝賀レセプションに出席し、泉南市のプロモーションを行った。 ・大阪ウィーク、自治体参加催事について、説明会等での積極的な情報収集やワーキンググループへの参加を行った。 ・万博協力ボランティアの募集情報について、ホームページに掲載し、周知を行った。 ・大阪の子どもの万博会場への招待事業(市町村事業)について、大阪府が開催する説明会での情報収集や予算関係事務を行った。													
事業の財源				決算額		8,928千円		国庫支出金		4,000千円							
								府支出金		495千円							
								市債		0千円							
								その他		4,433千円							
				決算書ページ		167ページ		一般財源		0千円							
職員数/人件費				正職員		0.60人		正職員以外の その他職員		0.00人		4,666千円					

令和7年度 実施計画
⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価											
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 内閣官房国際博覧会推進本部事務局による万博国際交流プログラム(モデル事業)への選定を受け、多くの民間団体等と連携し、事業を展開することができた。また、府市推進局による大阪ウィークや万博首長連合による自治体参加催事の企画調整が進捗している。それら万博に向けた数々のプロジェクトを進めるにあたり、庁内の関係各課と連携して、事業を推進することが求められる。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組						備考	
		<改善内容> 令和7年度の開催が近づくとつれ、会場内での催事の調整事項が増加することが予想され、関係各課との連携を密にしておくことで、スムーズな事業の進捗を行う。また、機運醸成についても引き続き行うとともに、子どもたちの万博会場への招待(府事業・市事業)の認知度を向上させ、多くの子どもたちが会場を訪れることで、「いのち輝く未来社会」を体感する機会を確保する。さらに、市民意識を調査するため、万博に関するアンケートを市独自で実施する。その実施にあたっては、簡便な手法で実施するよう検討する。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容						
			1 現状維持		2025年大阪・関西万博の開催は令和7年度に終了するが、その後も市に残るレガシーの継承について検討する。						
			2 見直し継続								
			重点化	○							
			手段改善								
			効率化(コストダウン)								
規模縮小											
事業統合											
3 休止・廃止											
4 完了											

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ※『しくみ』をつくる・運営する				再掲		事業区分		事務事業コード		施策に関する成果指標																				
○ 施策 21 シティプロモーション						新規		担当課名		プロモーション戦略課		指標名		定住意向												備考				
○ 主な取組 ② アウタープロモーションの推進						継続		○		会計名		一般会計				R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	今後、DXの推進等により簡便に市民意識調査が実施できるようになった場合、年次ごとの目標値を設定する。			
事務事業名 誘客連携による地域活性化事業						事業に関連するSDGs						目標値		目標	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	66.9	%					
<事業概要> 地方創生推進交付金を活用し、事業に参画する市町村と情報を共有することのできるプラットフォームを整備し、広域連携による市町村間相互の観光交流促進と観光消費拡大を図る。						   						款項目		6	1	5	実績		-											
						ソフト						○		細目		04-誘客連携による地域活性化事業		達成率		-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	
						ハード												達成度		-										
						市単独								(関係法令・市条例・計画等)																
令和5年度 事務事業実績																														
主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2						■観光プロモーション 泉南ロングパークを核としたイベント:13件 その他市内開催イベント:4件 動画制作:1件 コンテンツ機能強化:1件 ■公民連携 泉南ロングパークを核としたイベント:3件 その他市内開催イベント:1件 実証実験:1件 アンバサダー関係:1件 国際交流:1件 動画作成:1件																								
事業の財源						決算額		国庫支出金		50,990千円																				
								府支出金		0千円																				
								市債		0千円																				
								その他		51,028千円																				
						決算書ページ		256ページ <th colspan="2">一般財源</th> <td colspan="2">0千円</td> <th colspan="14"></th>		一般財源		0千円																		
職員数/人件費						正職員		3.20人		正職員以外の その他職員 <td colspan="2">0.20人</td> <td colspan="2">25,537千円</td> <th colspan="14"></th>		0.20人		25,537千円																

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価										
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各事業においてその効果や実績を検証する必要があるため、KPIを設定し、達成度を明確にする。 ・公民連携 オンライン国際交流により、姉妹都市間の子どもたちの国際交流を促進した。また、スマートシティの観点から「ドライブレコーダーとAI画像解析技術を活用した道路維持管理に関する実証実験」及び「オンデマンドバス運行に関する実証実験」を実施し、民間サービスを活用しながらデータ収集・分析等を行った。今後、事業実装を見据えた関係各課との調整、庁内外における公民連携に対する知識・機運の醸成が求められる。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考	
		<改善内容> 観光振興事業にて「プロモーション効果測定事業」を実施し、イベントにおける効果測定を行い、課題の洗い出しと今後への改善策を検討する。 ・公民連携 令和6年度以降は新規事務事業として公民連携推進事業を新設し、当該事業において令和5年度事業の実装に向けた関係各課との調整や、庁内や民間団体等における公民連携への機運醸成を図る。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容					
			1 現状維持		令和6年度に測定した各イベントの実績を元に令和7年度以降のイベント開催を検討する。					
			2 見直して継続							
			重点化							
			手段改善	○						
			効率化(コストダウン)							
			規模縮小							
			事業統合							
			3 休止・廃止							
4 完了										

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	総合	『しくみ』をつくる・運営する										施策に関連するSDGs					主な取組	①情報政策の推進																																											
施策	22	情報政策(DX)										 						◇電子申請システムを導入し、各種行政手続等をオンラインで行えるよう、市民の利便性の向上を図ります。 ◇民間事業者と連携し、市民の利便性の向上及び市の業務の効率化が図られるデジタル技術を活用します。 ◇情報セキュリティの向上を図ります。																																											
目指す まちの姿	誰一人取り残さない、デジタルでつながる便利で安全・安心なまち															②デジタルリテラシーの向上																																													
	先端技術をまちづくりに取り入れながら、デジタル人材の育成・確保や、デジタルトランスフォーメーション(DX)を進め、誰一人取り残すことなく、暮らしやすく、便利で安全・安心なデジタル社会の実現に取り組みます。																																																												
施策に関する 成果指標	指標項目					基準値(R3)					目標値(R14)					備考					◇市民がデジタルを活用できるようにするための環境整備を進め、デジタルデバイドの解消を図ります。 ◇市職員のデジタルリテラシーの向上に向けた教育・研修等を行います。																																								
	オンライン手続利用率					-					65.05%					※地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続(58手続)のオンライン利用率																																													
	進捗状況																																																												
	R5					R6					R7					R8					R9					R10					R11					R12					R13					R14					備考										
	目標					20.00					25.00					30.00					35.00					40.00					45.00					50.00					55.00					60.00					65.05										
	実績					33.00																																																							
	達成率					165.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					0.0%					
達成度					A																																																								
掲載事業一覧【所幹部】																									所管部局評価																																				
総合-22-① 住民情報記録システム事業【行政経営部】																									【行政経営部】																																				
総合-22-①、② 行政LAN事業【行政経営部】																									取組① デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、汎用的電子申請システム(スマート申請)を導入することでオンライン手続きの拡大を図った。(各種イベント等の予約、職員採用試験の申込) 引き続き住民の利便性向上及び職員の事務効率化のため、オンライン申請の促進に努める。 取組② デジタル機器に不慣れな方をはじめ広く市民がデジタル化の恩恵を受けられるよう、民間企業と連携したスマートフォンの操作方法や電子申請による各種行政手続の利用方法に関する講座を実施した。デジタル化を推進するにあたり、引き続きデジタルデバイス対策に取り組んでいく。																																				

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 関係『しくみ』をつくる・運営する				事業区分		事務事業コード			施策に関する成果指標																																																																									
○ 施策 22 情報政策(DX)				新規				担当課名 デジタル推進課			指標名 オンライン手続利用率										備考																																																													
○ 主な取組 ① 情報政策の推進				継続		○		会計名 一般会計			<table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td><td>R12</td><td>R13</td><td>R14</td><td>単位</td></tr><tr><td>目標</td><td>20.00</td><td>25.00</td><td>30.00</td><td>35.00</td><td>40.00</td><td>45.00</td><td>50.00</td><td>55.00</td><td>60.00</td><td>65.05</td><td>%</td></tr><tr><td>実績</td><td>33.00</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>達成率</td><td>165.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td></td></tr><tr><td>達成度</td><td>A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>													R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位	目標	20.00	25.00	30.00	35.00	40.00	45.00	50.00	55.00	60.00	65.05	%	実績	33.00											達成率	165.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		達成度	A										
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14													単位																																																											
目標	20.00	25.00	30.00	35.00	40.00	45.00	50.00	55.00	60.00	65.05													%																																																											
実績	33.00																																																																																	
達成率	165.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																								
達成度	A																																																																																	
事務事業名 住民情報記録システム事業		事業に関連するSDGs		ソフト		○		予算			款項目 2 1 10																																																																							
<事業概要> 住民情報記録システムの安定的な運用を図るとともに、標準化率提システムへの移行により、業務効率化及び住民の利便性の向上に取り組む。 				ハード		○		細目 03-住民情報記録システム事業																																																																										
				市単独				(関係法令・市条例・計画等)																																																																										
				泉南市DX推進計画																																																																														

令和5年度 事務事業実績	
--------------	--

主な事業内容 (年次計画)	住民情報記録システム事業 ・住民情報記録システムの運用保守 ・標準化システムへの移行検討(標準仕様書と現行の作業等について差異分析:11部門) ・かんたん窓口システムの導入(令和6年1月、市民課・保険年金課・長寿社会推進課、家庭支援課)										
(実績)											
令和 7 年度 実施計画 ⇒令和 7 年第 1 回定例会予算説明資料として提出予定											
事業の財源	決算額		108,512千円		国庫支出金	9,922千円					
					府支出金	1,199千円					
					市債	0千円					
					その他	0千円					
	決算書ページ	169ページ	一般財源		97,391千円						
職員数/人件費	正職員	0.84人	正職員以外の その他職員	0.16人	7,053千円						

方向性

令和5年度 事務事業評価

事務事業の改善内容		令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組		備考
事務事業の改善内容	＜成果・課題＞ （事業の成果） 住民情報記録システムの安定稼働に努め、住民へのサービス提供及び行政事務の効率化に寄与した。 1 住民情報記録システム基幹部の運用管理 2 自治体中間サーバーの整備・運用 3 情報連携システムの運用 4 かんたん窓口システムの導入 （課題） 市民にとって利便性の高いシステムの導入及び行政事務の効率化に向けたシステム改修の検討が必要である。 また、国が示す標準化基準に適合した情報システムへ円滑に移行するため、関係部局間で綿密に連携する必要がある。 Check 3	＜改善内容＞ 国が示す標準化基準に適合した情報システムへ円滑に移行するため、移行計画を作成し、令和7年度からのガバメントクラウド環境構築に向け、令和6年度中にガバメントクラウドへの接続環境を構築する。	事業の方向性		標準化対象20業務を取扱う現行の住民情報系システムをガバメントクラウド環境に構築し、令和8年1月に標準準拠システムに移行する。 住民情報系システムの運用管理を行い、システムの安定的かつ効率的な運営を図る。	
			1 現状維持	○		
			2 見直して継続			
			重点化			
			手段改善			
			効率化（コストダウン）			
			規模縮小			
			事業統合			
			3 休止・廃止			
			4 完了			

第6次泉南市総合計画 実施計画

[illegible]

方向性

令和5年度 事務事業評価						
事務事業の改善内容 Check 3	＜成果・課題＞ (事業の成果) ・庁内及び出先機関を行政ネットワークで結び、行政情報の通信インフラや事務事業を助けるICT基盤システムとして活用し、業務の効率化を図った。庁内LANの無線化により、さらなる業務の効率化が期待できる。 ・電子申請システムを導入し、市民サービスの向上と業務の効率化を図った。 (課題) 新しいシステムの導入や端末機器の調達にあたっては、費用の低減に努めながら、業務の効率化とセキュリティ対策の充実・強化を図っていく必要がある。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組		備考
		＜改善内容＞ 令和5年度に引き続き、適正な価格を見極めながら業務用端末をデスクトップからノートパソコンへ更新を進め、無線LANの活用による業務効率向上と会議でのペーパーレス化を図っていく。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容	
			1 現状維持		○	人口減少に伴い職員数の減少が避けられない中、持続可能な行政サービスを提供し続けるために、AIやRPAなどのデジタル技術の活用を検討する。行政事務の効率化等による業務改革や市民の利便性の向上を図り、職員が時間と場所を有効活用した柔軟な働き方を推進するとともに、職員でなければできない業務に注力できる「次世代型市役所」へ転換を図っていく。
			2 見直しで継続			
			重点化			
			手段改善			
			効率化(コストダウン)			
			規模縮小			
			事業統合			
			3 休止・廃止			
4 完了						

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	総合	『しくみ』をつくる・運営する										施策に関連するSDGs										主な取組	①組織の適正化と人材の育成				
施策	23	行財政運営										   											◇施策や事業の見直しを通じて、組織や人員配置のあり方を検討し、効果の高い行政サービスを実現します。 ◇各種研修の実施等、計画的な人材育成や人事評価制度の運用により、職員が持つ能力発揮と成長を促す組織風土の醸成を図ります。 ◇民間企業との人材交流・協働等を通じ、ノウハウや技術、柔軟な発想を行財政運営に取り入れます。 ◇まちづくりのあらゆる分野で地域の実情を捉え、それに対応する広域連携の取組を検討していきます。				
目指すまちの姿	持続可能で安定した行政サービスを受けられるまち																						②健全な財政運営				
	安定的な財源確保や、効率的・効果的な行財政運営に努めるとともに、近隣市町との連携を検討しながら、行政の広域化に取り組むなど、持続可能で安定した行政サービスを提供します。																										
施策に関する成果指標	指標項目					基準値(R3)					目標値(R14)					備考					◇市税をはじめとする多様な自主財源による歳入確保を図り、一方でファシリティマネジメントの推進等、効果的・効率的な歳出に努めるなど、戦略的な財政運営を図ります。 ◇財政運営について市民の理解を得るため、わかりやすい財政状況の公表に努めます。						
	経常収支比率(過去3年間の平均値)										96%					95.0%未満											
	進捗状況																										
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考																
	目標	95.3	95.3	95.2	95.2	95.1	95.1	95.0	95.0	94.9																	
	実績	101.2																									
	達成率	94.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																	
達成度	A																										
施策に関する成果指標	指標項目					基準値(R3)					目標値(R14)					備考					大阪府内市町村の平均値(前年度)を目標値とする(令和3年度府内市町村平均値:64.1%)						
	有形固定資産減価償却率(資産老朽化比率)										69.6%					大阪府平均以上											
	進捗状況																										
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考																
	目標	64.1	64.1	64.1	64.1	64.1	64.1	64.1	64.1	64.1																	
	実績	70.9																									
	達成率	90.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																	
達成度	A																										
掲載事業一覧【所幹部】																							所管部局評価				
総合-23-① 人事管理・給与支給事業【行政経営部】																							【行政経営部】 取組① 業務量調査や新たな人事評価システムの導入などにより、組織や人員配置のあり方の検討や、頑張る職員が適正に評価される人事給与制度の推進に努めた。				
総合-23-① 職員研修事業【行政経営部】																							引き続きシステムの導入効果や制度の見直しを行うことで、職員が持つ能力発揮と成長を促す組織風土の醸成について検討していく必要がある。				
総合-23-② 財政運営事務事業【総務部】																							【総務部】 取組② 予算編成手法の見直しを進め、歳入の確保を意識しながら、歳出の予算化をすることに努めた。本市の財政状況等をわかりやすくまとめた「泉南市のお財布事情」を作成し、公表した。また、中長期的な将来推計のもと、持続可能な財政運営を目指す。				
総合-23-② ファシリティマネジメント推進事業【公共施設再編室】																							【公共施設再編室】 取組② 目標値達成のため、公共施設再編(複合化・除却など)の検討・実施に努めた。関係各課と連携しながら、引き続き再編の検討・実施を推進する。				
総合-23-② ふるさと寄附推進事業【成長戦略室】																							【成長戦略室】 取組② 指標の目標値を12%上回り達成した。引き続き、制度を遵守しながら寄附増加による自主財源の確保に努める。				

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 〓〓『しくみ』をつくる・運営する			事業区分			施策に関する成果指標																										
○ 施策 23 行財政運営			新規		担当課名		秘書人事課		指標名 人事評価業績目標達成率														備考									
○ 主な取組 ① 組織の適正化と人材の育成			継続		○		会計名		一般会計																							
事務事業名 人事管理・給与支給事業			ソフト		○		予算		款項目		2		1		2																	
事業に関するSDGs			ハード						細目		02-人事管理・給与支給事業																					
＜事業概要＞ 職員の意欲と能力を最大限に引き出す人事制度の効果的な運用を推進するため、人材育成基本方針（令和5年4月改定）に基づき、人材の獲得、育成を進める。また、効果的・効率的な職員体制の構築に向けて、業務内容を精査するとともに、必要な人材の配置をすることにより、最適な職員定数の設定と職員配置に取り組む。			市単独		○				(関係法令・市条例・計画等)																							

令和7年度 実施計画

⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容	＜成果・課題＞ 限られた人員で安定した行政サービスを継続して提供することができるよう、業務量調査を実施し、コア業務・ノンコア業務の把握、業務委託の可能性について検討を行った。 また、年功序列で処遇が決まる制度から、頑張る職員が適正に評価される能力・実績に基づく給与制度となるよう、多機能クラウド型人事情報システムを導入するなど、取組に着手した。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
		＜改善内容＞ 多機能クラウド型人事情報システムを運用し、人事評価及び職員採用に係る人事情報を一元的に管理、分析することで、人事管理業務の効率化を図るとともに、最適な人材配置や人材育成に取り組む。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容				
			1 現状維持	○	多機能クラウド型人事情報システムを活用し、各職員の適性や評価及び職員採用に係る人事情報を一元的に管理、分析することで、人事管理業務の効率化を図るとともに、最適な人材配置や人材育成に取り組む。				
			2 見直して継続						
			重点化						
手段改善									
		効率化(コストダウン)							
		規模縮小							
		事業統合							
		3 休止・廃止							
		4 完了							
Check 3									

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 地区『しくみ』をつくる・運営する		事業区分		事務事業コード			施策に関する成果指標														
○ 施策 23 行財政運営		新規				担当課名 秘書人事課			指標名 研修後のパフォーマンスに対する上司等の評価										備考		
○ 主な取組 ① 組織の適正化と人材の育成		継続		○		会計名 一般会計		目標準 目標 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位													
事務事業名 職員研修事業		事業に関連するSDGs		ソフト ○		予算 款項目 2 1 2		実績 80													
＜事業概要＞ 泉南市人材育成基本方針に基づき、職階や経過年数、行政課題等に応じた研修を実施するほか、職場研修への支援、自主的な学びの機会の確保といった多様な形式・手法を活用しながら、自ら考え、行動できる自律型の職員の育成、高い能力を有した幹部職員の安定的な確保・育成及び		  		ハード		細目 03-職員研修事業		達成率 80.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%													
				市単独 ○		(関係法令・市条例・計画等)							達成度 A								
				地方公務員法、泉南市人材育成基本方針、泉南市職員研修計画																	

令和5年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画)	1. 職員研修事業					
	・職員研修計画に基づく研修の実施 (全51回、受講者900名) ・職員人権研修計画に基づく研修の実施 (全17回、受講者280名)					
(実績)	Plan 1					
	Do 2					
事業の財源	決算額		国庫支出金		0千円	
			府支出金		0千円	
			市債		0千円	
			その他		120千円	
	決算書ページ	153ページ	一般財源		1,668千円	
職員数/人件費	正職員	0.37人	正職員以外の その他職員	0.00人	2,877千円	

方向性

令和5年度 事務事業評価											
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 研修計画に基づき研修を実施し、職員の資質向上・育成に取り組むとともに、実施後はアンケートを実施することで、事業の振り返りを行っている。アンケートでは、職員の気づきや行動の変革につながる機会となったかについて確認しているが、実際に職場に活用できているか、行動変容につながったかは確認できていない。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考		
		<改善内容> 行動変容につながっているかを確認するため、研修受講後のフォローアップアンケートの導入について検討を行い、実施につなげる。	事業の方向性			事業の方向性と取組の内容					
			1 現状維持			引き続き研修計画に基づいた研修を実施するとともに、フォローアップアンケートを導入することで、職員の育成及び組織力向上に務める。					
			2 見直しで継続								
			重点化								
			手段改善	○							
			効率化(コストダウン)								
			規模縮小								
			事業統合								
			3 休止・廃止								
4 完了											

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ※『しくみ』をつくる・運営する		事業区分		事務事業コード		施策に関する成果指標															
○ 施策 23 行財政運営		新規		担当課名		財政課		指標名 経常収支比率													
○ 主な取組 ② 健全な財政運営		継続		○		会計名		R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位													
事務事業名 財政運営事務事業		ソフト		○		予算		目 標 95.3 95.3 95.2 95.2 95.1 95.1 95.1 95.0 95.0 94.9 %													
事業に関するSDGs		ハード		○		細目		実績 101.2 %													
<事業概要> 毎年度、中期財政計画を更新し、施策や事務事業の選択や集中を進め、規律ある健全な財政運営を行います。		市単独		○		(関係法令・市条例・計画等)		達成率 94.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%													
								達成度 A													
								泉南市健全な財政運営に関する条例													

令和5年度 事務事業実績																					
主な事業内容 (年次計画)		Plan 1																			
(実績)		Do 2																			
事業の財源		決算額		国庫支出金		0千円															
				府支出金		0千円															
				市債		0千円															
				その他		0千円															
		決算書ページ		156ページ		一般財源		1,267千円													
職員数/人件費		正職員		5.00人		正職員以外の その他職員		0.00人		38,885千円											

令和7年度 実施計画
⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

令和5年度 事務事業評価																					
事務事業の改善内容		<成果・課題>		令和6年度の改善の取組		Action 4		令和7年度以降の事業の方向性と取組													
				<改善内容>				事業の方向性		事業の方向性と取組の内容											
								1 現状維持		建設事業費を含め、予算編成にあたっては、より必要性や効率性を吟味し、中長期的な将来推計のもと、持続可能な財政運営を目指す。											
								2 見直して継続													
								重点化													
								手段改善		○											
								効率化(コストダウン)													
								規模縮小													
								事業統合													
								3 休止・廃止													
								4 完了													

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 〓『しくみ』をつくる・運営する						事業区分				事務事業コード				施策に関する成果指標																				
○ 施策 23 行財政運営						新規				担当課名		公共施設再編室				指標名	有形固定資産減価償却率(資産老朽化比率)													備考				
○ 主な取組 ② 健全な財政運営						継続		○		会計名		一般会計				目標値														大阪府内市町村の平均値を目標値とする (各年度の数値が発表されるまでは、暫定的に令和3年度の数値を目標値とする。) 実績値は、直近の令和4年度数値とする。				
事務事業名 ファシリティマネジメント推進事業						ソフト		○		予算		款項目		2			1		8															
事業に関するSDGs						ハード						細目		04-ファシリティマネジメント推進事業																				
<事業概要> 泉南市公共施設等最適化推進基本計画(平成27年度)、同推進実施計画(平成28年度)、個別施設計画(令和2年度)に基づき、老朽化や耐震化に問題のある公共施設等の建替・改修の必要性を判断しながら、施設の複合化・集約化等を民間活力も視野に入れて中長期の視点に立った公共施設等の最適化の推進を図る。						市単独		○		(関係法令・市条例・計画等)																								
公共施設等最適化推進基本計画、公共施設等最適化推進実施計画、公共施設等個別施設計画																																		
令和5年度 事務事業実績																																		
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2						1. 西信達小学校跡地活用事業 ○関係機関(大阪府など)協議 12回 ○庁内協議 2. 旧鳴滝幼稚園・鳴滝第一小学校跡地活用事業 ○民間活用調査 1回 ○庁内協議 3. 公共施設再編(複合化・集約化)検討 ○民間事業者ヒアリング 3回 ○庁内会議 4. 旧浜保育所廃止 ○関係機関(近畿財務局など)協議 5回 ○庁内協議																												
事業の財源						決算額		42千円		国庫支出金		0千円																						
										府支出金		0千円																						
										市債		0千円																						
										その他		0千円																						
						決算書ページ		161ページ		一般財源		42千円																						
職員数/人件費						正職員		3.50人		正職員以外の その他職員		0.00人		27,220千円																				

令和7年度 実施計画

⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容 Check 3	＜成果・課題＞ ・西信達小学校跡地活用については、令和6年度に基本構想を決定する予定であるが、周辺環境（道路、踏切）に課題があり、跡地の有効活用には、大阪府など関係機関との改善策を優先的に検討する必要がある。 ・旧鳴滝幼稚園・鳴滝第一小学校跡地活用については、民間活用における活用意向を確認するとともに、地域特性に沿った活用策を検討する必要がある。 ・公共施設再編検討については、市役所及び周辺施設との複合化にあたり、建設用地と財源に課題はあるが、候補地を特定し複合化施設の検討や概算事業費の算出に着手した。今後は、庁内関係課と連携しつつ、事業化実現性を検証しなければならない。 ・旧浜保育所廃止については、当該跡地について有効な活用策を検討中であり、引き続き国など関係機関と協議を継続する必要がある。	令和6年度の改善の取組 ＜改善内容＞ ・西信達小学校跡地活用については、岡田浦駅等バリアフリー化の検討内容を加味し、地域住民の意向を踏まえ、より最適な環境改善策を開関係機関と協議検討する。 ・旧鳴滝幼稚園・鳴滝第一小学校については、地域住民と協議しながら、地域特性を踏まえた最適な活用について、施設の除却設計に着手するとともに、その活用策を協議検討する。 ・公共施設再編については、市役所など主要施設について詳細調査を実施し、再編（複合化など）検討に必要な資料を作成する。市役所及び周辺施設の複合化検討については、候補地や概算事業費を検証しつつ、複合化施設の特定や財源の検討を行い、より実現性の高い事業化を目指す。 ・浜保育所跡地については、既存施設の除却工事を実施するとともに、各種協議を継続実施するとともに、より有効な活用策を決定する。 なお、跡地を含めた資産の有効活用については、庁内統一なルールを定め、庁内横断的に推進する。	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容						
	1 現状維持		・西信達小学校跡地活用については、基本計画策定や民間事業者意向調査に着手し、跡地活用を推進するとともに、道路など周辺環境の改善を推進する。 ・旧鳴滝幼稚園・鳴滝第一小学校については、除却後の活用策を検討し、必要に応じて基本構想・計画策定に着手する。 ・公共施設再編に係る市役所など複合化については、その取組の進捗に応じて、基本構想・計画策定を検討し、必要に応じて着手する。 ・浜保育所跡地活用については、引き続き除却工事を実施するとともに、その活用策に応じて必要な諸手続きを進め、より有効な跡地活用を推進する。 なお、公共施設再編をより推進するため、公共施設最適化関連計画の改定に着手し、その改定内容に即して、再編を推進する。 また、資産の有効活用も庁内ルールに即して推進する。						
	2 見直して継続								
	重点化	○							
	手段改善								
	効率化（コストダウン）								
	規模縮小								
	事業統合								
	3 休止・廃止								
4 完了									

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 ②『しくみ』をつくる・運営する				事業区分				事務事業コード				施策に関する成果指標																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○ 施策 23 行財政運営				新規				担当課名		ふるさと戦略課				指標名		ふるさと泉南応援寄附金												備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○ 主な取組 ② 健全な財政運営				継続		○		会計名		一般会計				目標値			R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
事務事業名		ふるさと寄附推進事業		事業に関するSDGs		ソフト		○		予算		款項目				2		1		9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
＜事業概要＞ 本市へのふるさと納税の推進を図り、よりよいまちづくりを目指すとともに、市内産業等の活性化に寄与することを目的とし、寄附者に対して地元特産品等を返礼品として贈呈する。 また、企業に対しても本市事業への寄附を募ることで、自主財源を用いての事業実施を可能とする。				地方税法、泉南市ふるさと泉南応援寄附条例		細目		04-ふるさと寄附推進事業		実績		11.2																		億																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
										達成率		112.0%				0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%				0.0%		0.0%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
										達成度		A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
令和5年度 事務事業実績																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
主な事業内容 (年次計画)		Plan 1		(実績)		Do 2		1. ふるさと寄附推進事業 ・新規事業者の開拓(12事業者) ・返礼品の拡充(新規返礼品178品) ・ポータルサイトの追加(1件) ・ふるさと納税自販機の設置 ・ポータルサイト上での特集記事の作成及び改修(9件) ・泉南市ふるさと納税PR動画の作成及びポータルサイトへの設置 ・寄附件数(98,350件) ・企業版ふるさと納税の寄附件数(0件) ・企業版ふるさと納税マッチング会への参加 ・企業版ふるさと納税基金の設置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

令和5年度 事務事業実績												令和7年度 実施計画									
主な事業内容 (年次計画)												令和7年度 実施計画									
(実績)												⇒ 令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定									
事業の財源																					
決算額																					
610,524千円																					
国庫支出金																					
府支出金																					
市債																					
その他																					
610,524千円																					
決算書ページ																					
163ページ																					
一般財源																					
0千円																					
職員数/人件費																					
正職員																					
0.90人																					
正職員以外の その他職員																					
1.60人																					
12,203千円																					

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価												令和7年度以降の事業の方向性と取組									
事務事業の改善内容												事業の方向性									
＜成果・課題＞												事業の方向性と取組の内容									
新規事業者開拓として25事業者へ働きかけ、約半数となる12事業者が返礼品を提供する泉南市ふるさと納税サポート事業者制度に参画した。												さらなる寄附獲得を目指し、中間事業者との密なやり取りを行い、寄附傾向に合わせた取組を行う。また、事業者との関わりを通して、本市の魅力の一つとなる返礼品を創出する。									
食品が少ないため、食品取扱事業者への新規返礼品提案や新規事業者開拓を引き続き行う必要がある。												企業版ふるさと納税について、マッチング会等へ参加し、本市の魅力ある事業を企業へPRすることで、寄附につながるよう働きかける。									
企業版ふるさと納税のマッチング会へ参加したが、企業からの寄附が集まらず0件となった。事業PRの方法について再検討する必要がある。												重点化									
令和6年度の改善の取組												○									
＜改善内容＞												手段改善									
返礼品を提供する泉南市ふるさと納税サポート事業者制度へ未参画の13事業者へ、アプローチ方法を変えながら、引き続き働きかけを行う。												効率化(コストダウン)									
また、本市の魅力ある返礼品創出を目指し、さらなる事業者開拓及び返礼品の拡充を行う。												規模縮小									
企業版ふるさと納税について、マッチング会等へ参加し、泉南市の魅力ある事業を企業へPRすることで、寄附につながるよう働きかける。												事業統合									
Action 4												3 休止・廃止									
4 完了																					